**令和６年度第２回運営推進会議議事録**

日　　　時：　令和６年8月1日（木） 15:00～16:15

会　　　場：　グループホーム萌　レクリエーション室

出　席　者：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 利用者家族 | １名 | 斐川高齢者あんしん支援ｾﾝﾀｰ様 | 1名 |
| 地域住民の代表 | 5名 | 元ご家族 | 1名 |
| 欠席 | 3名 | その他（ホーム長・専務・職員） | 4名 |

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

当初７月２５日（木）の開催予定だったが、当施設でのコロナ感染者が発生した為、延期した。

1. **はじめに**

・ホーム長より挨拶

２．認知症グループホームとは

　　・認知症グループホームの特徴

　　・グループホーム萌の特徴

**２．当施設で行っていること**

・安全・安心にお過ごしいただくこと

・パーソンセンタードケアから見る当施設の行っていること

**３．研修の実施**

・職員研修～モチベーションアップ研修～

・職員研修～入社３～６か月研修～

（あんしん支援センター様のご意見）

　・相変わらずプレゼンがすごかったですね。学びがあり、とても参考になりました。

夏祭りを開催されるとのことで、楽しみにしています。

（運営推進委員様のご意見）

　・防火訓練での車いすでの移動とあるが、これは車いすが一番楽で安全ということですか？

　⇒様々に行ってきましたが、この方法がとても安心でき、安定性も良いと判断しました。

　・ハーソンセンタードケアについては、５つの花びらの５つ目である『やすらぎ』というのは

痛みや苦痛がないこととなる。その補足として、目標や役割を持つというのは少し違うのではないか

　⇒（専務）おっしゃる通りです。身体の痛みから意欲が低下することもあります。しかし、それよりも役割がないと「私は生きる価値がない」「ここにおっても役に立たない」と意欲低下から「〇〇が痛い」と訴えられる

方もいらっしゃいます。目標があることで、意欲がわき、痛みの軽減になるケースもあり、役割や目標を持つ

ことで生きがいにつながり『やすらぎ』に繋がると考えています。

・モチベーションアップ研修については、モチベーションはとても重要です。その中で本人の長所・短所に

目を向けて長所を伸ばすことも良いかなと思います。

・外出支援に関しては、いつもお連れする方が一緒ではなく、他の方もどうすればお連れできるかを検討して

頂くと良いかなと思います。また、家へ連れて戻ることは家族の想いとして悔いのない想いになるかと思います。

⇒おっしゃるとおりです。どうしても自立の方が外へ出れる優先になってきますので、今後は検討していきたいと思います。

・研修全体に関しては、毎月研修をされることで、職員さんの負担になっていないか心配になります。

⇒介護職員の離職理由の第２位が『施設の研修が少ないこと』と言われています。業務に追われる中で、一度立ち止まって振り返り研修というのも重要だという見解ですので、引き続き継続することを考えています。

・エステと化粧の企画は、とても良いですね。笑顔がとても良いです。是非継続してください。

・火災訓練で、私は防火協力員として参加しました。もう何十回も訓練に立ち会っていますが、手慣れてきたと感じています。実践になると、また異なるかもしれません。また、夜中での火災となるとまた違うケースが検討されます。そのあたりを考えていきたいですね。